川崎競輪 開催情報紙

川崎スポーツ

川スポ 平成30年 11月号
【発行】川崎競輪 【監修】川崎サイクル
川崎競輪場
http://www.kawasakikeirin.com/

11月9日(金)10日(土)11日(日)

サンケイスポーツ杯争奪戦

FI

攻め幅広い古性のV有力!!

11月9日からの川崎競輪はサンケイスポーツ杯として行われるナイター開催。ガールズケイリンを含む12レースで構成されるF1戦。

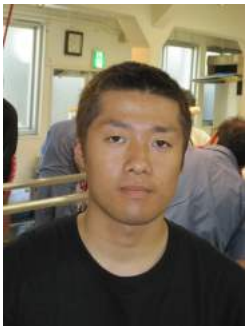
S級戦では直後に競輪祭を走る上位選手も多く、現状の仕上がり具合がどの程度か見極めることが鍵となりそうだが、優勝候補の古性優作(大阪100期)は流れに応じた走りで浮上しそうで中近勢の軸となる。小松崎大地(福島99期)と菊地圭尚(北海道89期)の北日本コンビも強力で両者の決勝ワンツーも十分。地元の小原太樹(神奈川95期)は地元戦にめっぽう強いが、今シリーズは南関の機動型が少なく苦戦しそうだ。取鳥雄吾(岡山107期)は同県柏野智典の好リードで優出を狙う。吉本卓仁(福岡89期)も復調気配で点数以上の評価が必要か。

A級戦は戦法多彩なホームバンクの吉原友彦(神奈川83期)が地元V狙う。北日本は青森伸也(福島87期)を中心に戦力が整う。関東勢は大矢崇弘(東京107期)のパワーが頼みの綱。

ガールズケイリンは当バンクを得意とする大久保花梨(福岡112期)と高木真備(東京106期)の2強に対して、自在な内村舞織(福岡112期)や増茂るるこ(東京102期)らがどこまで応戦できるか。

S級主力選手
古性 優作
大阪・100期

輪界屈指のオールラウンダー古性優作が参戦。先行、捲りの自力に加えて、さばきもこなす本格派の自在型。展開や状況に応じた的確な判断ができる選手だ。勝負所で思い切ったカマシを打てるし、必要な場面では強気に位置を要求しに行く度胸がある。何でもこなせる本当の意味での自在型と言える。常に進化を目指し続ける古性と近畿の総大将・村上義弘(京都73期)が10月の寛仁親王牌の準決勝で連係する際に「古性は連係する度にレベルアップしているし連係するのが楽しみな選手」と評したほど。層の厚い近畿勢のなかで中軸となって活躍しており、タイトル獲得もそう遠くなさそう。実力者も多く揃う今シリーズではあるが、一格上の存在とみていい。競輪祭が目前に控えるタイミングだが、縦横無尽の走りで弾みをつけたいところ。



小原 太樹
神奈川・95期

地元ホームバンクで抜群の活躍をするのが小原太樹。今年に関しては3月のF1で優勝。4月の川崎記念では追加での緊急参戦にも関わらず、オール連対で記念初Vを達成。地元2割増しと言うが、これほど極端に地元戦で力を発揮するタイプは珍しい。本人も「地元川崎では結果も出せているし、頑張りたいですね。意識しすぎても良くないが、やはり気持ちは入りますね」と語る。恐らくここへ向けてしっかりと準備をして来ることだろう。近況は番手を回る機会も増えてきているが、今シリーズは南関勢の機動型がやや手薄。本来の持ち味である自力勝負で挑む機会が増えそうだ。G1で活躍するレベルの選手も揃う今節はかなりの苦戦が予想されるが、得意の地元バンクで意地を見せたいところ。

柏野 智典
岡山・88期

キレ鋭い差し脚が魅力の柏野が上昇気配だ。近年は目立った活躍は無かったが、「ようやく戦える状態にはなってきていますね」と9月青森で話していた直後の寛仁親王牌(G1)で優出を果たした。この要因には中四国の若手機動型の成長も大きく後押ししているだろう。今シリーズは同県の取鳥雄吾(岡山107期)との参戦。その取鳥に関しては「もちろん力はありますよ。それに向上心の強い選手。うまく後ろからリードして、2人で決勝でワンツーを決められれば」と期待を膨らませる。仮に目標が無くても、コースを探して直線で突っ込むスタイルは穴党ファンからの支持も高い。「川崎のバンクは向いていそう?そうですね。結構良いイメージはありますよ」と語るように、直線が伸びるこのバンクでは展開不問で連日狙えそうだ。

A級主力選手
吉原 友彦
神奈川・83期

地元の中心となるのは吉原友彦。今年40歳を迎えたが、まだまだ自力含めた自在戦で活躍している。近年はS級、A級の昇降級を繰り返しているが、まだまだ上を目指す向上心は強い。「自在に戦っているけど、行くべき所で行けないようでは意味がない。降級してそこでの成績は残せていてもあまり感じは良くないし、来期もA級だから何かを掴んでS級に戻りたい。今のままでは戻ったとしても通用しないと思うので」と、あくまで自力ありきの戦い方を強調する。もちろん、自力以外に何でもこなせるのが持ち味で、後方に下げられないタイミングであれば位置を取りに行くさばきもこなす。今シリーズは地元の中心として期待が懸かるだけに、地元ファンの支持に応えて欲しいところ。

ガールズ主力選手
大久保 花梨
福岡・112期

8月のアーバンナイトカーニバルで完全優勝を果たしている大久保花梨が登場。4日間のこの開催で連日バックを通過しての4連勝は、大久保の気持ちと身体面での強さを感じる。それでも本人は「最近は動けてはいるけど、未脚がまだまだ甘い。積極的に動いていかないと」と更なるパワーアップを目指している。この川崎の後には小倉での競輪祭が開催される。ここで優勝すればGP出場の権利も得られるだけに、この直前の一戦は大事なところ。「川崎はよく呼んで貰えるし、本当に好きなバンクです」と得意とするこのバンクで好走すれば大一番に弾みが付く。この数カ月の積極的なレースで確実に踏める距離は伸びてきている。今シリーズも豪快な先行勝負で魅せるレースをしてくれるだろう。

URBAN BANK かわさきケイリン

決勝想定メンバー

予想	注	◎	○	取	×	▲	吉	菊	岡
氏名(直近4ヶ月成績)	小原太樹	古性優作	柏野智典	取鳥雄吾	横山尚則	小松崎大地	吉本卓仁	菊地圭尚	岡光良
府県	神奈川	大阪	岡山	岡山	茨城	福島	福岡	北海道	埼玉
期別	95	100	88	107	100	99	89	89	94
級班	S1	S1	S1	S1	S1	S1	S2	S2	S1
1着	3回	11回	4回	1回	9回	2回	7回	5回	3回
2着	4回	4回	6回	4回	2回	6回	5回	3回	6回
3着	1回	2回	6回	4回	3回	2回	5回	4回	7回
着外	21回	9回	12回	12回	16回	12回	12回	9回	17回
棄権	0回	0回	0回	1回	0回	2回	0回	0回	0回
失格	0回	0回	0回	0回	0回	1回	0回	0回	1回
出走回数	29回	26回	28回	22回	30回	24回	29回	21回	34回
勝率	10.30%	42.30%	14.20%	18.10%	30.00%	8.30%	24.10%	23.80%	8.80%
連対率	24.10%	57.60%	35.70%	22.70%	36.60%	33.30%	41.30%	38.00%	26.40%
3連対率	27.50%	65.30%	57.10%	40.90%	46.60%	41.60%	58.60%	57.10%	47.00%
H数	0回	1回	0回	12回	5回	6回	7回	1回	0回
B数	0回	3回	0回	13回	7回	3回	8回	1回	0回
競走得点	108.03	116.38	111.50	107.61	108.73	110.09	105.41	108.90	108.93